

令和元年度 活動計算書

令和元年6月1日から 令和2年5月31日まで

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	20,000		20,000
賛助会員受取会費			0
2. 受取寄附金			
きらきら基金助成寄附金	309,515		309,515
きらきら基金運営寄附金	8,560		8,560
一般寄附金	112,425		112,425
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			0
4. 事業収益			
みえNPOネットワーク参画支援事業	147,900		147,900
桑名市委託事業	550,999		550,999
サンタの行進事業			0
缶バッヂ事業		9,400	9,400
5. その他収益			
受取利息	7		7
雑収益			0
経常収益計	1,149,406	9,400	1,158,806
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費			0
福利厚生費			0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
売上原価		4,266	4,266
会議費	25,553		25,553
旅費交通費	17,140		17,140
消耗品費	13,215		13,215
賃借料	48,070		48,070
研修費	0		0
通信費	233,293		233,293
印刷費	202,702		202,702
外注費	392,500		392,500
保険料	0		0
支払手数料	12,200		12,200
きらきら基金助成金	330,500		330,500
サンタの行進	13,615		13,615
缶バッヂ販売	0		0
台風19号みえ発ボランティア支援寄付	19,240		19,240
認定更新記念パーティ	24,084		24,084
講師謝金	0		0
雑費	0		0
その他経費計	1,332,112	4,266	1,336,378
事業費計	1,332,112	4,266	1,336,378
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費			0
福利厚生費			0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
売上原価			0
会議費			0
旅費交通費			0
消耗品費			0
賃借料	6,430		6,430
研修費	0		0
通信費	3,584		3,584
印刷費	0		0
保険料	0		0
支払手数料	724		724
租税公課	12,550		12,550
諸会費	24,000		24,000
講師謝金	0		0
雑費	0		0
その他経費計	47,288	0	47,288
管理費計	47,288	0	47,288
経常費用計	1,379,400	4,266	1,383,666
当期経常増減額	△ 229,994	5,134	△ 224,860
<b>III 経常外収益</b>			
経常外収益計			
<b>IV 経常外費用</b>			
経常外費用計			
経理区分振替額	9,400	△ 9,400	△ 224,860
法人税・住民税及び事業税			△ 72,000
当期正味財産増減額			△ 296,860
前期繰越正味財産額			2,017,545
次期繰越正味財産額			1,720,685

令和元年度 貸借対照表  
令和2年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科目・適用	金額(単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金・預金	1,797,687		
缶バッチ在庫	5,535		
前払費用			
流動資産合計		1,803,222	
<b>資産合計</b>			1,803,222
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金			
未払費用	10,537		
預り金			
未払法人税	72,000		
流動負債合計		82,537	
<b>負債合計</b>			82,537
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産			
繰越一般正味財産	1,224,950		
繰越使途限定寄付金	792,595		
前期繰越正味財産合計額		2,017,545	
当期正味財産			
一般正味財産	△ 284,435		
当期使途限定寄付金	△ 12,425		
正味財産増減額		△ 296,860	
<b>正味財産合計</b>			1,720,685
<b>負債及び正味財産合計額</b>			1,803,222

令和元年度 財産目録  
令和2年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科目	金額(単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	97,198		
普通預金第三銀行桑名支店	339,859		
普通預金第三銀行桑名支店	584,165		
普通預金三重銀行桑名支店	1		
普通預金三重銀行桑名支店 寄付口座	776,464		
郵便局振替口座	0		
缶バッチ在庫	5,535		
未収入金	0		
前払費用			
流動資産合計		1,803,222	
<b>資産合計</b>			1,803,222
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払法人税			
県民税均等割	22,000		
市民税均等割	50,000		
短期借入金			
未払費用	10,537		
預り金			
流動負債合計		82,537	
<b>負債合計</b>			82,537
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	1,224,950		
前期繰越使途限定寄付金	792,595		
当期一般正味財産	△ 284,435		
当期使途限定寄付金	△ 12,425		
正味財産合計		1,720,685	
<b>正味財産合計</b>			1,720,685

これは財産目録である

令和2年5月31日  
特定非営利活動法人みえきた市民活動センター  
理事 小笠原 まき子

## 1. 重要な会計の方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協会)によっています。

### -1 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の掲載について

当会は、市民活動の特徴のひとつである上記提供(いわゆる持ち寄り)によって、活動の大切な部分を支えています。ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素のひとつです。

そこで、同基準の重要性の原則に沿って、上記提供を可能な範囲で数値化し、当会の活動での人のうごきとそれを支える財やサービスの存在とを示すために、活動報告書に受入評価益を注記することになります。また、それに対応する受入評価費用も注記して相殺することで、実質的な資金のうごきがないことを示すことにします。

### -2 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の取り扱いについて

十分に「合理的または客観的に算定できる」受入益のみを計算することで、実際に提供された受入評価益額よりもかなり小さくなっていますが、それらについても同基準の慣習法的な蓄積が少ないことから、今回は実際の資金のうごきとは別覧を設け、注記という形で示すことにします。また、適用覧だけでは十分に説明できないため、末尾にそれぞれの計算の根拠を添付して提示します。また、事業報告書についても、末尾にこれを補う詳細な報告を添付して提示します。

### -3 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の金額への換算について

営利法人はその活動に必要なさまざまな経費が金額で換算されています。当会も含めて非営利法人の活動規模を比較可能にするため、原則として、営利法人が当会と同様の活動を行った場合に必要となる費用に換算して示すことにします。非営利団体ならこれぐらいだろうという現時点の、つくられた常識は、実際の非営利の活動をおとしめる非常識に低いものであることを示すためでもあります。

### -4 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の種類について

上記の形態で当会に提供されたものは、今回は以下のとおりになります。けれども、これらについて勘案すれば、実際は受入評価益も受入評価費用も、支出科目に対応した種類があるのは自明です。しかし、今回は細かいものについて省くことにします。

ボランティア受入評価	提供された人件費の額
交通費受入評価益	受入人件費が発生する場所に人が移動する必要な額
物品等受入評価益	提供された物品の額
通信費受入評価益	提供されたインターネット関連サービスの額と、通信に必要な額
施設等受入評価益	提供された地代家賃をリース料に換算した額
サービス受入評価益	提供された人件費に換算できないサービスの額

### -5 無償もしくは著しく低い価格で提供された人件費評価益について

それぞれの役務に必要な時間の算出について、実際に計測可能なものと平均でこれぐらいという推定の数字にもとづくものがあるため、末尾の計算根拠で判断できるよう注を示すことにします。また、受入人件費について、正味の役務時間であることから、業務毎に単価を設定して計算します。

1000円/時間	特に経験を必要とせず、通常の常識の範囲で対応できる業務
1200円/時間	3年ほどの経験を持ついわゆる若手スタッフが行う業務
1500円/時間	10年ほどの経験を持ついわゆる中堅スタッフが行う業務
2000円/時間	十分な経験を持ち、専門的な知識が必要な業務
5000円/時間	十分に専門的な経験と知識を持ち、他の者にかえ難い業務 (弁護士などの相談料の半分として設定した 10000円/時間)

#### -6 理事日当の受入人件費評価益について

特定非営利活動促進法上、理事の2/3以上は無報酬であることが定められています。事実、当会の理事は全員、報酬はありません。しかし、理事からボランティアに提供された役務は、現実の資金の移動を伴わないにもかかわらず、当会においては必要欠くべからざる活動の源泉であることから、理事会への出席なども受入人件費評価益に積極的に計上することにし、同法の精神を具体的な数字で見せていくことにします。

#### -7 使途等が制約された寄付金等について

身近で小さな市民活動団体への応援として少額を助成する「市民活動応援☆きらきら基金」事業を、重要な事業として位置づけて取り組んでいます。その助成原資を同基金事業に使うことを述べ募金をした結果寄付された金額については、その重要性から使途限定の寄付金とし、正味財産の扱いの中で、一般正味財産と区別した別項を設けてこれを表記することにします。

#### -8 委託事業の前受金処理について

当会の二期にまたがる事業では、終了後残額を返済するという条件がついた委託事業の前受金については、正確な当期の財政規模を示すという観点から、当期に使った額を収入経費として計上し、残額は、前受金と負債として処理をすることにします。

### 2. 重要な会計の方針の変更

重要な会計の方針は、本来、軽々に変えるべきではなく、一定のルールによって継続的に行われることにより、比較可能な説明資料としての意味を持ちます。当会が平成22年度より活動計算書を導入したのは、前項、重要な会計の方針で述べているように、「ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素」であり、その部分を数字に置き換えて説明可能な形に表示できることが重要と判断したからです。

しかしながら、今期もまた大きな事業に取り組まざるを得ず、いつまでたっても、残念なことに前項の(1)から(6)に掲げる「無償もしくは著しく低い価格で提供された財やサービスの金額換算」について、十分に時間をかけた対応ができなかったため、本活動計算書においてはこの計上を一時延期し、十分な対応を待ってこれを再評価することとしました。誠に申し訳なく、ステークホルダーのみなさまに謝罪申し上げます。後日の再評価をお待ちください。

#### 3. 事業費・管理費の内訳(別掲)

#### 4. 使途等が制約された寄付金等の内訳(別掲)

#### 5. 借入金の増減内訳(別掲)

3. 事業費・管理費の内訳

事業の種類	資源循環基盤整備事業		助成基金会計		他の収益の無い事業		他の収益のある事業			事業費計	管理部門	合計
	課税・非課税	非課税	非課税	非課税	非課税	非課税	課税	課税	課税			
課税・非課税	非課税	非課税	非課税	非課税	非課税	非課税	課税	課税	課税		非課税	
按分比率	30%	なし	29%	なし	30%	9%	なし				2%	100%

科目	資源循環基盤整備事業	きらきら基金助成事業	他の収益の無い事業	台風19号みえ発ボランティア支援募金	桑名市市民活動センター運営支援	みえNPOネットワークセンター参画支援	缶バッチ販売	事業費計	事務局費等	総合計
受取会費									20,000	20,000
きらきら基金助成寄付金		309,515						309,515		309,515
きらきら基金運営寄付金	6,000	2,560						8,560		8,560
一般寄附金			87,920	19,240			5,285	112,425		112,425
助成金	0		0	0				0		0
委託事業収入①みえNPOネットワークセンター			0			147,900		147,900		147,900
委託事業収入 桑名市					550,999			550,999		550,999
自主事業①サンタの行進								0		0
自主事業収入②カンバッチ							9,400	9,400	7	9,400
受取利息								0		0
その他収入								0		0
經常収益合計	6,000	312,075	87,920	19,240	550,999	147,900	14,665	1,138,799	20,007	1,158,806

科目	資源循環基盤整備事業	きらきら基金助成事業	他の収益の無い事業	台風19号みえ発ボランティア支援募金	桑名市市民活動センター運営支援	みえNPOネットワークセンター参画支援	缶バッチ販売	事業費計	事務局費等	総合計														
											1 人件費	給与	小計	2 その他経費	売上原価	通信費	消耗品	印刷費	支払報酬	調査協力金	外注費	荷造運賃	会議費	旅費交通費
1 人件費																								
給与		0						0		0														
小計		0						0		0														
2 その他経費																								
売上原価							4,266	4,266		4,266														
通信費	137,743		6,881		81,569	6,593	507	233,293	3,584	236,877														
消耗品	13,215					0		13,215		13,215														
印刷費	117,287		860		84,555			202,702		202,702														
支払報酬								0		0														
調査協力金								0		0														
外注費	0		106,500		286,000			392,500		392,500														
荷造運賃								0		0														
会議費	24,533		1,020					25,553		25,553														
旅費交通費							17,140	17,140		17,140														
諸会費								0	24,000	24,000														
支払手数料			9,780	330	2,090			12,200	724	12,924														
賃借料	40,070		2,800			5,200		48,070	8,430	54,500														
租税公課									12,550	12,550														
きらきら基金助成金		330,500						330,500		330,500														
サンタの行進			13,615					13,615		13,615														
缶バッチ販売								0		0														
台風19号みえ発ボランティア支援寄付				19,240				19,240		19,240														
認定更新記念パーティ			24,084					24,084		24,084														
雑費								0		0														
小計	332,848	330,500	165,540	19,570	454,214	28,933	4,773	1,336,378	47,288	1,383,666														
經常費用合計	332,848	330,500	165,540	19,570	454,214	28,933	4,773	1,336,378	47,288	1,383,666														
經常増減額																								
非課税事業	△ 326,848	△ 18,425	△ 77,620	△ 330				△ 423,223		△ 423,223														
課税事業					96,785	118,967	9,892	225,644		225,644														
法人管理費									△ 27,281	△ 27,281														
当期經常増減額				△ 423,223			225,644	△ 197,579	△ 27,281	△ 224,860														
みなし寄附金振替					225,644			△ 225,644		0														
所得金額								0		0														
地方税								△ 72,000		△ 72,000														
総計				△ 197,579			△ 72,000	△ 269,579	△ 27,281	△ 296,860														

令和元年度 所轄庁提出用決算書 注記

(令和元年6月1日から令和2年5月31日まで)

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

4. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。

当会の次期繰越正味財産1,720,685円 ですが、そのうち780,170円 は、下記のとおり使途が限定されています。

したがって、使途が特定されていない一般正味財産は、940,515円です。

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
きらきら基金助成原資への使途指定寄付金	635,045	309,515	330,500	614,060	翌期使用予定 助成原資
きらきら基金運営資金への使途指定寄付金	77,500	2,560	0	80,060	翌期使用予定 運営原資
きらきら基金運営資金への使途指定助成金等	80,050	6,000	0	86,050	翌期使用予定 運営原資
合 計	792,595	318,075	330,500	780,170	

使途限定寄付金の内訳

ひとつめは、ふつうに助成原資への寄付

ふたつめの、運営資金への寄付は、切手を換金した金額を入れる

みつめは、きらきら基金の団体助成で、寄付投票された金額を助成金扱いで貯めている

5. 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金				
役員借入金 理事長 郷司房夫	0	0	0	0
役員借入金 理事長 近藤順子	0	17,140	17,140	0
役員借入金 理事 川戸由起	0	0	0	0
合 計	0	17,140	17,140	0